

第8次総量削減計画（素案）概要

～とくしまのSATOUMI（里海）の次世代への継承～

平成29年2月定例会（事前）
環境対策特別委員会資料
（県民環境部）

1 基本方針

瀬戸内海の水質について、従来の規制を中心とした考え方から大きく転換を図ることで、全国に先駆けて、汚濁負荷量の軽減による良好な水質と生物多様性や生産性など自然の恵みが享受できる「とくしまのSATOUMI（里海）」の実現を目指す。

2 削減目標

「COD」は、良好な水質を次世代に継承するために、生活排水処理施設の整備促進等により更なる削減を行う。

「窒素・りん」の栄養塩については、水質改善と生物多様性・生産性といった相反する課題を両立させる削減目標量とする。

第8次目標 平成31年度	COD	窒素含有量	りん含有量
	34トン	19トン	1.5トン
（第7次目標）	（35トン）	（19トン）	（1.5トン）



県民総ぐるみで全国
に先駆けて里海づく
りを目指します！

3 とくしまのSATOUMI（里海）を実現するために

3つの戦略

県民総ぐるみによる水質保全対策

〈県民が主体的となった総量削減への取組〉

対応施策 ①②③⑤

新たな技術による削減目標へのチャレンジ

〈汚濁負荷量の軽減を推進するための新技術の導入〉

対応施策 ③④

生物多様性を育む豊かな海の創出

〈栄養塩の適正管理による自然の恵みの享受〉

対応施策 ③④⑤

5つの施策

①生活排水改善のための施策

- ◆PFI方式の導入などによる汚水処理人口拡大【強】
- ◆単独浄化槽世帯を中心とした啓発活動【新】

②事業場排水の適正処理のための施策

- ◆全事業場に対する測定結果報告の徴収【強】
- ◆汚濁負荷量の大きい飲食店への重点的指導【新】

③農水産系排水の負荷軽減のための施策

- ◆家畜排せつ物のバイオマス資源への活用【新】
- ◆エコファームの増加による環境保全型農業の推進【強】

④試験研究の推進

- ◆栄養塩管理運転及び試験研究の推進【新】
- ◆漁業協調型洋上風力発電の推進【新】
- ◆里海ポータルサイトの開設【新】

⑤里海づくりの推進

- ◆里海リーダーの育成【新】
- ◆県民総ぐるみの水教育の推進【新】

基盤となる施策の推進

公共用水域の水質モニタリングの充実

- ◆地域性や季節性を考慮した柔軟な水質保全対策

水環境に係るパブリシティ等の推進

- ◆「SATOUMI（里海）拠点」の整備

国内外の閉鎖性海域とのコラボレーション

- ◆NPO団体等の協議会の設立による連携強化

SATOUMI（里海）の実現